**チート シート:**

IT インフラストラクチャを成功させるためのヒントプロジェクト管理

このクイックシートには、IT インフラストラクチャ プロジェクトを適切に管理する方法に関する専門家のヒントが含まれています。また、最も一般的な落とし穴を回避する方法に関するアドバイスも含まれています。

専門家のヒント

**計画を始める*前に*適切な要件を収集する**:
自分が何に取り組んでいるのかを知らなければ、プロジェクトは成功しません。**15 年以上の経験を持つ認定プロジェクト マネージャーであり Scrum マスターである** [Alexis Nicole White 氏](https://alexisnicolewhite.com/)は次のようにアドバイスします。「適切に計画を立てるためにビジネス、機能、技術的な要件を収集しましょう。正しい要件を把握できるよう、適切なすべての関係者を必ず特定してください」。

**強力な技術的スキルと対人スキルを持つプロジェクト マネージャーを選択する: コンサルティング サービスを運営し、プロジェクト管理トレーニングを提供するプロジェクト管理の専門家である**[Mary Beth Imbarrato 氏](https://mbiconsults.com/)によると、強力な IT インフラストラクチャ プロジェクト マネージャーは「強力で安全、保護された組織インフラストラクチャの重要で基本的なニーズをしっかりと理解している」べきだと言います。さらに必要なこととして「効果的なチーム リーダーシップやコミュニケーション スキルがあります。これは特に、インフラストラクチャに関するリスクをリーダーシップ チームに伝えなければならない場合に必要です」。

**詳細なプロジェクト計画を作成する:**作業や非技術的なチームとのコミュニケーションを含め、プロジェクトを完了するために必要なすべてをマッピングします。プロジェクトが順調に進み、制御不能になったり停滞したりしないように、ロードマップを持つことは不可欠です。

**コミュニケーション計画の作成を検討する:**一部の専門家は、大規模な組織とのコミュニケーションに特化した計画の作成を推奨しています。技術的な IT チームが他の非技術チームと定期的にコミュニケーションを取り、全員が共通認識を持つことが重要です。

**リスクを評価し、リスク緊急時対応計画を作成する:**発生する可能性のある、技術的および非技術的なリスクの両方で、すべてのリスクがマッピングされていることを確認します。これらのリスクを上位の経営陣に伝え、時間と予算の両方について余裕を持ち、必要なときに方向転換できるようにします。

**プロジェクトに適したプロジェクト管理手法を選択する:**ウォーターフォールまたはアジャイルの手法を使用して、IT インフラストラクチャ プロジェクトを完了できます。ウォーターフォールは、製品が最後にのみテストされる、連続的で直線的なアプローチです。アジャイルは、より多くの柔軟性を必要とするプロジェクトに適した反復型アプローチです。

**将来の IT インフラストラクチャ プロジェクトに向けてナレッジ ベースを作成する:**Imbarrato 氏は、将来のチームがリソースとして使用できるように、IT 関連のすべてのプロジェクトに関するドキュメントの保管庫を用意することが不可欠だと言います。「システム図がない場合は、今すぐ作成してください」と同氏は言います。「確実に、あなたと次の IT インフラストラクチャのサポートに雇う次の人に役立ちます (オンボーディング パッケージに含めてください。) インフラストラクチャ チームの用語の用語集はどうですか？すべてのチーム メンバーが、用語、システムの構成要素、フレーズについて同じ理解をしていますか？そうでない場合は、用語集を作成しましょう。これも、
新しいスタッフのオンボーディング パッケージに追加してください」。

よくある落とし穴

**正しい関係者を特定せず、含めない:** IT チームがインフラストラクチャ プロジェクトを進めても、他のチームと同調しないことがあります。これにより、問題が発生する可能性があるため、関与する必要があるすべての関係者に徹底的なチェックを行うようにしてください。

**コミュニケーション不足:**これは、IT プロジェクトが失敗する (または予算やタイムラインを大幅に超過する) 最大の理由の 1 つです。Brookfield Group (ブルックフィールド グループ) の最高ソリューション責任者である [Ben Timmerman 氏](https://www.linkedin.com/in/benjamin-timmerman-psm-56b2a768/)は、「納品を検証するために必要な情報が適切に提供されていないと、プロジェクトは失敗する傾向があります」と述べています。

**範囲設定や要件の収集が不十分:**多くのチームがプロジェクトの全容を把握する前に計画段階に移行するため、これは IT プロジェクトにおける最大の問題の 1 つであると専門家は述べています。

Imbarrato 氏は次のように述べています。「私はこれまで、多くのプロジェクト (IT を含む) がプロジェクトを効果的に開始できなかったために失敗したか、失敗しそうになったのを見てきました。彼らは要件の収集フェーズで、プロジェクトを定義し、目標と目的を理解し、組織への影響を判断し、主要な関係者を特定するのに時間をかけません。多くの人、組織、グループ、さらにはプロジェクト マネージャーまで、計画にすぐに飛び込みます。プロジェクトを明確に定義していない、またはユーザー要件が何であるかがわかっていないプロジェクトは、効果的に計画することはできません」。

**要件の変更:**スコープが不十分なプロジェクトは、*要件の変更*につながる可能性もあります。これはプロジェクトにおける要件の予定外の変更または増加です。これにより、多くの場合、スケジュールと予算の超過が発生します。Timmerman 氏は、IT インフラストラクチャ プロジェクトでは「プロジェクトのスコープ設定において考慮されない時間がよく発生し、それが要件の変更につながる」と述べています。

**導入後のサポート要件を特定できない:**時として、IT インフラストラクチャ チームがプロジェクトの立ち上げだけに集中し、監視、メンテナンス、テスト、最終的な廃止など、進行中のすべての作業を計画できないことがあります。展開後の継続的なサポート要件を初期計画に含めて、
それらに対する十分な予算を立て、経営陣とともに期待値を設定できるようにすることが重要です。

**リスクを特定および管理できない:**Timmerman 氏は次のように述べています。「特に大規模なプロジェクトで運営する場合は、適切なリスク管理が必要です。リスクを管理できないと、プロジェクトは責任を負いすぎ、関係者の支援の撤回や実装の失敗が原因で、最終的には失敗する傾向があります」。

|  |
| --- |
| **免責条項**Smartsheet がこの Web サイトに掲載している記事、テンプレート、または情報などは、あくまで参考としてご利用ください。Smartsheet は、情報の最新性および正確性の確保に努めますが、本 Web サイトまたは本 Web サイトに含まれる情報、記事、テンプレート、あるいは関連グラフィックに関する完全性、正確性、信頼性、適合性、または利用可能性について、明示または黙示のいかなる表明または保証も行いません。かかる情報に依拠して生じたいかなる結果についても Smartsheet は一切責任を負いませんので、各自の責任と判断のもとにご利用ください。 |